

NAKATOMI 糸のご盤 NSS-400

取扱説明書

この度は、弊社の商品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読み頂き、その後は大切に保管して下さい。

本製品はDIY用として開発された商品です。能力を超えた過酷な作業や無理な作業は
本体の破損や事故に繋がります。取扱説明書の内容を良くお読み頂き、安全にご使用願います。



仕 様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	85W
ストローク数	1430/1740min ⁻¹
定格時間	30分
最大切断能力	木材50mm
ふところ深さ	410mm
ストローク量	13mm
ブレード長さ	全長133mm(ピンの間隔127mm)
テーブル傾斜角度	左45°
テーブルサイズ	375×250mm
本体寸法	約W280xD575xH410mm
質量	約12.5kg

目 次

安全に使用するために	1～3ページ
各部の名称・付属部品図	4ページ
組立方法	5～6ページ
ブレードの交換方法・張り調整方法	6ページ
各部の調整・スイッチ	7ページ
使用方法	8～9ページ
保守と点検	9ページ
トラブルの原因と対策	10ページ

※製品は改良等のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。

※この取扱説明書は巻末が保証書になっておりますので、大切に保管してください。

安全に使用するために

- ご使用前に「安全に使用するために」を全て良くお読みのうえ、指示に従い正しく使用してください。
- ここに示す注意事項には【警告】と【注意】があります。
- 注意に記載されている内容でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってご使用ください。
- お読みになった後は、必ずお使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

！ 警告 誤った取扱いをしたときに人が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定される内容

- ◎**作業場の周囲状況を確認してください。**
 - ・雨中で使用したり、湿った場所、濡れた場所では使用しないでください。感電や発煙の原因となります。
 - ・作業場は整理をし、十分に明るくしてください。暗い中や散らかった作業場所は事故の原因となります。
 - ・可燃性の液体やガスのある所では使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- ◎**防音保護具を着用してください。**
 - ・騒音の大きい作業では耳栓等の防音保護具を着用してください。
- ◎**作業前に電線管や水道管、ガス管等の埋設物が無い事を確認してください。**
 - ・埋設物があると工具が触れた時、感電、漏電、ガス漏れ等の事故の原因になります。
- ◎**使用中は鋸刃および可動部等に顔や手を近づけないでください。**
 - ・ケガの恐れがあります。
- ◎**不意な始動は避けてください。**
 - ・スイッチに指をかけての移動等はしないでください。本体が作動しケガの原因となります。
- ◎**指定の付属品、アタッチメント以外は使用しないでください。**
 - ・本取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やケガの原因となる恐れがあります。
- ◎**濡れた手では触らないでください。**
 - ・感電の恐れがあります。
- ◎**保護メガネを着用してください。**
 - ・作業時には保護メガネを着用してください。粉じんの多い作業場所では保護マスクを着用してください。粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ◎**以下の場合には必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
 - ・使用しないとき、点検や手入れ。
 - ・その他にも危険が予想される場合。
- ◎**調節工具、レンチドライバー類は必ず外してください。**
 - ・電源を入れる前に必ず工具類が外してある事を確認してからご使用ください。
- ◎**子供を近づけないでください。**
 - ・作業以外、電気のコードに触れさせないで下さい。ケガの恐れがあります。
 - ・作業以外作業場へ近づけないで下さい。ケガの恐れがあります。
- ◎**電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。**
 - ・100V用のモーターを200Vで使用しますと、モーターの発熱や回転が異常に高速となりケガの原因となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと、力不足となります。
- ◎**材料をしっかりと確実に保持して作業してください。**
 - ・確実に保持していないと、ケガの原因になります。

◎**本体は、安定した場所に置いてしっかり固定をして作業を行ってください。**

・不安定な場所で作業しますと、ケガの原因になります。

◎**本体に水、液体などをかけたり、吹き付けたりしないでください。**

・漏電により、火災・感電の恐れがあります。

◎**使用中に異常(回転停止・異常音・異常振動・異臭)等発生した場合は直ちに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、または当社に点検・修理をご依頼ください。**

◎**本体を運転させた状態で放置しないでください。**

・事故やケガの原因になります。

◎**本製品は、大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶついたりした場合は、異常の有無をよく確認してください。**

・破損や亀裂、変形があると、ケガの原因になります。

◎**材料に、釘や砂などの異物がない事を確認してから作業を行ってください。**

・事故の原因になります。

◎**本機にはアースクリップが付いております。感電事故防止のため、必ずアース(接地)をしてご使用ください。**

また、アースクリップをガス管・水道管・避雷針・電話線等のアースに接続しないでください。

・爆発の恐れがあります。

◎**不意に滑った場合に、手がブレードに巻き込まれる恐れのあるような危険な位置に手を置かないでください**

・ケガの原因になります。

注意 人が傷害を負う可能性が想定される内容、もしくは物的損害が想定される内容

◎**無理して使用しないでください。**

・安全に効率良く作業するためにも工具の能力にあった速さで作業してください、能力以上の作業は事故の恐れがあります。

・故意にモーターをロックさせるような使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

◎**使用中は巻き込まれる恐れのある手袋等は着用しないでください。**

・回転部に巻き込まれる恐れがあり、ケガの原因となります。

◎**使用しない時はきちんと保管してください。**

・乾燥した場所で子供の手が届かない鍵のかかる場所に保管してください。

・温度が40℃以上に上がる可能性のある場所(車内等)には保管しないでください。

◎**作業に合った工具をご使用ください。**

・指定された用途以外には使用しないでください。

◎**電動工具は、注意深く手入れしてください。**

・付属品の交換は必ず取扱説明書に従って行ってください。

・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合にはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火の恐れがあります。

・テーブル部は常に乾かして綺麗な状態を保ってください。油等がついているとケガの原因となります。

◎**無理な姿勢で作業をしないでください。**

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保ってください。転倒によってケガの恐れがあります。

・脚立などの不安定な場所での作業時は十分にご注意ください。

◎油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・電動工具を使用する場合には取り扱い方法、作業方法、周りの状況等、十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動は事故やケガの原因となります。
- ・常識を働かせ、非常識な行動はしないでください。ケガ事故の原因となります。
- ・疲れている場合には、使用しないでください。事故やケガの恐れがあります。

◎服装は作業に適した物を着用してください。

- ・だぶだぶの服、ネックレス等の装身具は着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ・滑り易い手袋や履物はケガの恐れがあります。
- ・長い髪は回転部に巻き込まれる恐れがあるため帽子等を着用し、覆ってください。

◎電源コードを乱暴に扱わないでください。

- ・コードを持って運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のとがったところに近づけないでください。
- ・使用場所に注意してください。踏まれたり、引っ掛けられたり無理な力で損傷する事が無い場所で使用してください。感電、ショート、発火の原因となる恐れがあります。

◎工具類や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

- ・確実にないと、使用中に外れたりして、ケガの恐れがあります。

◎高所作業をする場合は、下に人がいない事をよく確認してから作業を行ってください。

- ・また、コードを引っ掛けたりしないでください。
- ・材料や機体などの落下時に思わぬ事故の原因になります。

◎作業の能率や安全のために、素材・用途に適したブレードを使用し、また取扱説明書に従って、しっかりと取り付けてください。

- ・ブレードの破損やケガの原因になります。

◎持ち運びの際は、アームは持たないでください。

- ・ケガの原因になります。

◎ご使用前にブレードが折れ曲がっていたり、ヒビ・割れ等異常がないか確認してから作業を行ってください。

- ・ブレードの破損やケガの原因になります。

◎定格時間以上の連続使用は絶対にしないでください。必ず定格時間をお守りください。

◎あまり小さな加工素材の切断は危険です。

- ・ブレード類でも不注意によって重大なケガをする場合がありますのでご注意ください。

◎ブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

- ・作業中、ブレードが外れたり、折れたりして事故やケガの原因になります。

◎作業直後のブレードは高温となっていますので触れないでください。

- ・ヤケドやケガの原因になります。

◎ブレードでコードを切断しないように注意してください。

- ・感電の原因になります。

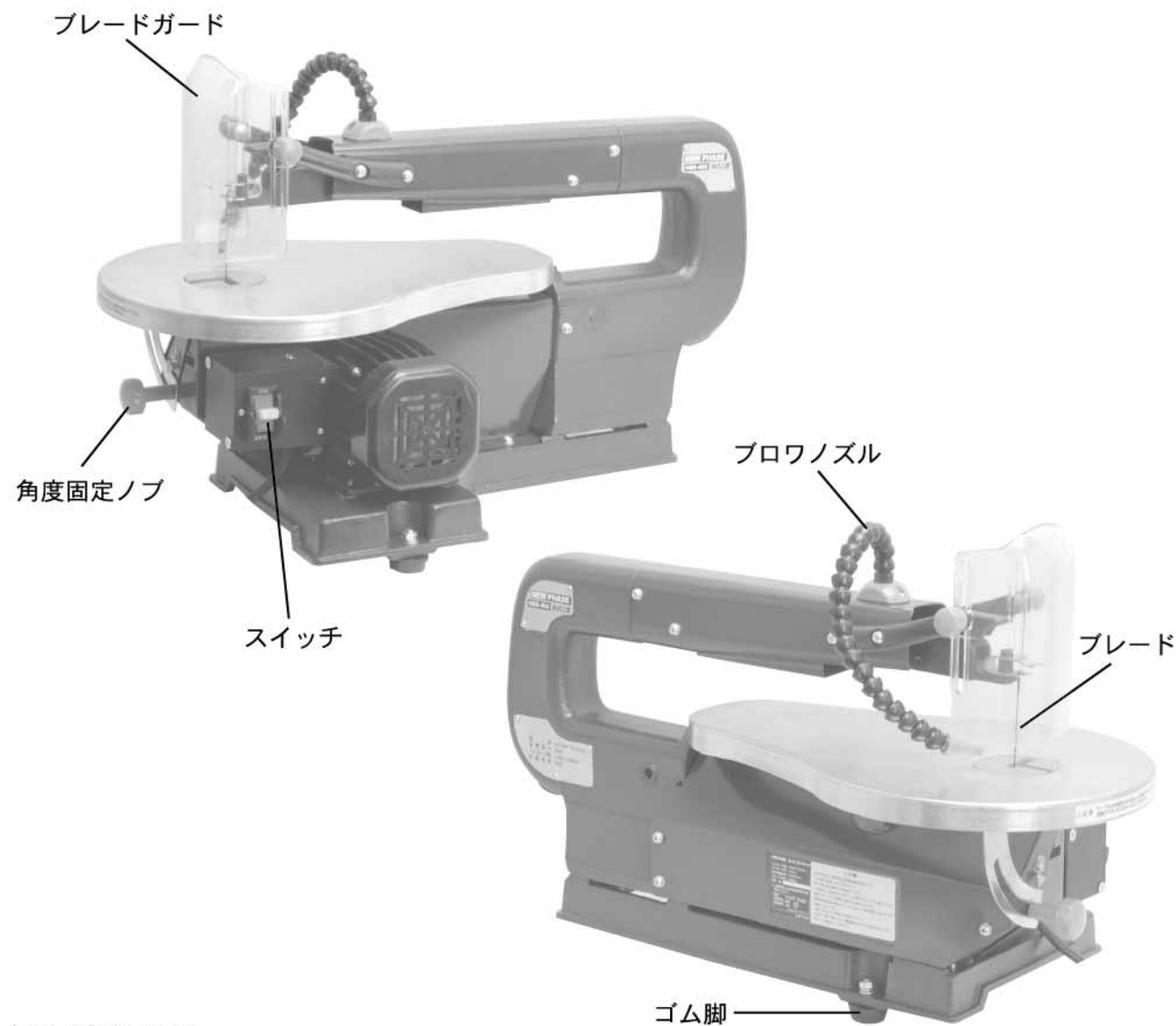
◎ブレードは必ず刃が下向きになるように取り付けてください。

- ・ケガの原因になります。

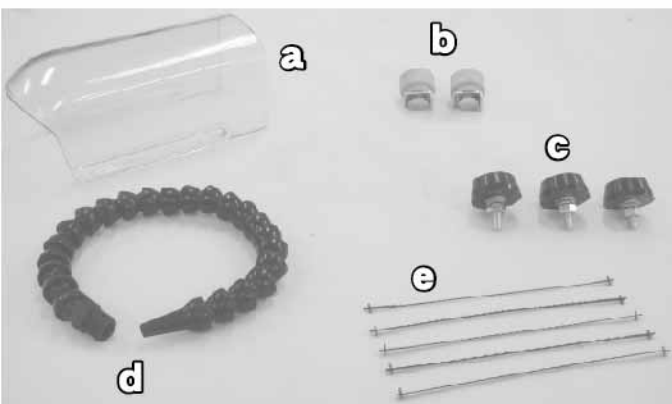
◎切断中、材料を急に回したり、無理に押し付けしないでください。

- ・ブレードが外れたり、折れたりしてケガの原因になります。

各部の名称



付属部品図



- a. ブレードガード×1
- b. ブレードガード取付ネジセット×2
- c. ゴム脚セット×3
- d. ブロワノズル×1
- e. ブレード(ピン付き)×6
木工・非鉄金属の薄板用
(18T×2本 内1本本体装着済)
木工用
(15T×2本・10T×2本)

組立方法

ゴム脚の取り付け

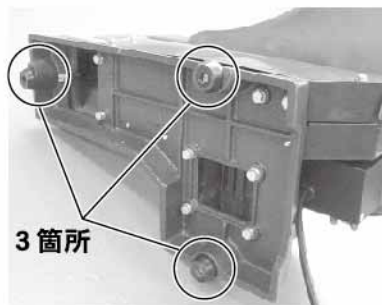
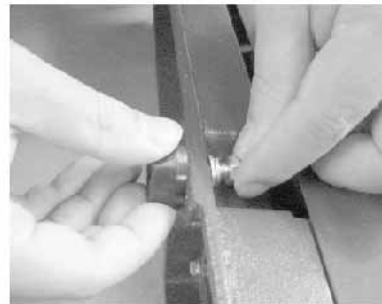
①付属のゴム脚セットをワッシャー・スプリングワッシャー・ナットの順で固定します。

②スパナで固定してください。

※スパナは付属されておりません。

※過度な力で締め付けると、中のボルトが空回りします。

適度な力で締め付けてください。



③3箇所全て取り付けます。

ブレードガードの取り付け



- ・ブレードガード取付ネジセットからボルトと金具を外します。
- ・ブレードガードに金具とボルトを差し込みます。

- ・金具とボルトを差し込んだブレードガードを本体の穴に通し、黄色いネジで固定します。



- ・ブレードガードの高さ調整は、黄色いネジをゆるめ任意の高さに調節をしてください。

ブロワノズルの取り付け



- ・付属のブロワノズルを本体上部の穴に差し込み、回して取り付けます。

ブレードの交換方法・張り調整方法

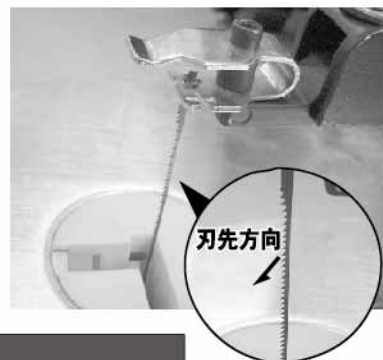


- ・レバーを上げ、ブレードを前方向に引き抜きます。
※取り外す際は、ブレードの刃には十分注意してください。

下側ブレードホルダー溝

上側ブレードホルダー溝

※上から見た図

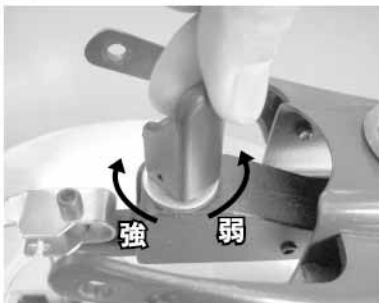


刃先方向

⚠ 注意

- ・ブレードを取り付ける際は、ブレードの刃先を前に向け、刃先の山が下にくるように取り付けてください。刃先が上を向いていると加工時に加工素材が跳ねて危険です。
- ・先に下側ブレードホルダーの溝にブレードのピンを合わせて引っ掛けます。
- ・次に上側ブレードホルダーの溝にピンを引っ掛けてください。
- ・上下それぞれのピンが正しく溝に掛かっている事を確認し、レバーを元の位置に戻します。

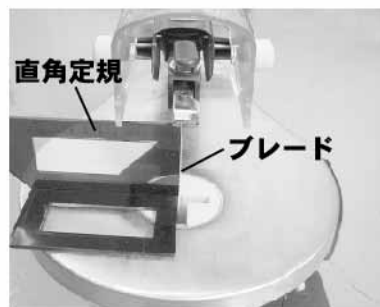
張り調整



- ・まずレバーを上げます。
- ・ブレードの張り調整は、レバーを廻して行います。時計方向に廻すと張りが強くなり、反時計方向に廻すと張りが弱くなります。
- ・張り具合は、ブレードを指で押した時に約2mmたわむ程度を目安としてください。張りが弱いと加工中にブレードがたるんで切れやすくなり、また張りが強すぎてもブレードが切れやすくなります。
- ・張り調整が終わりましたらレバーを元に戻してください。

各部の調整

テーブルの角度調整



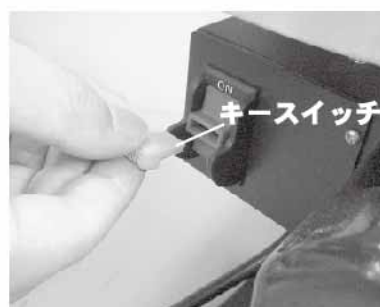
- ・角度切断をする時は、角度固定ノブを反時計方向に廻してゆるめ、任意の角度に固定してください。最高45°まで左に傾斜させる事ができます。
- ・作業を始める前にテーブルの角度調整を行ってください。テーブルがブレードに対して正しく90°の位置にあるか確認します。写真のように直角定規を置いて正しい位置になるようにテーブルの角度を調整してください。
- ・位置調整ができましたら、指針も角度スケールに合わせて調整してください。
※直角定規は付属されていません。

ブロウノズルの調整



- ・加工素材の切り屑等を吹き払うよう、位置調整を行ってください。

スイッチ



- ・スイッチを押し上げるとONになります。この操作でブレードが動き始めます。OFFにするには、スイッチを押し下げます。
- ・安全のため、キースイッチになっております。写真のようにキーの部分を手前に引き抜くとロックされます。作業しない時は、キースイッチを抜き取ってください。

使用方法

運転前の点検

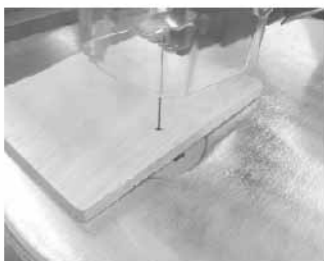
- ・ブレードが正しく取り付けられているか確認してください。
- ・ブレードの張り調整が正しく行われているか確認してください。
- ・テーブルの水平状態の確認と、角度固定ノブの締め付け状態を確認してください。
- ・ブロワノズルの先端が切り口に合っているか確認してください。
- ・調整工具が可動部から取り外されているか確認してください。

糸のこ盤の基本操作

糸のこ盤に関する次の事項をお読みにになり、理解された上で、糸のこ盤をご使用ください。

1. 加工素材をブレードへとゆっくり送り出しながら、糸のこ盤でその加工素材を切断します。
2. ブレードが下向きに移動する場合のみ、ブレードの刃が加工素材を切断します。
3. ブレードの刃は非常に細かく、かつブレードが下向きに移動している場合にのみ加工素材を切り取るため、ゆっくりとブレードに加工素材を押し当ててください。
4. 加工素材の送りが速すぎたり、無理に急いで送るとブレードに負担が掛かり折れたりしますのでご注意ください。
5. 厚い加工素材カットの場合は、ブレードが折れたりねじれたりしないように極力ゆっくりとブレードに押し当てて細心の注意を払ってください。
6. ブレードは磨耗するため、切断を最善に仕上げるには適度に交換をしてください。ブレードは一般に30分～2時間の切断に対して良好な状態を維持できます。
7. 正確な切断を行うには、切断中にブレードが加工素材の木目に沿う傾向があるため、それを補正するように心掛けてください。
8. 本製品は、木材及び木材に似た材料の切断を目的としています。
9. 糸のこ盤に使用されるブレードを選定するにあたって、次の点を十分に考慮に入れてください。
 - ・厚さ6mm以下の薄物の木材の切断には、山数の多い(18T)幅の狭いブレードが適しています。
 - ・厚さ6mm以上の木材を切断するには、山数の少ない(15T以下)幅の広いブレードが適しています。
 - ・比較的幅の広いブレードは、大きな曲線の切断、厚物の木材の切断に適しています。
 - ・比較的幅の狭いブレードは、小さな曲線の切断、薄物の木材の切断に適しています。
10. 本製品は、120～130mmピン付ブレードが使用できます。
11. 合板(非常に研磨性が高い)を切断する場合や、厚さ20mmを超える木材を切断する場合、硬い木材を切断する場合、あるいはブレードの片側に圧力が加わる場合に、ブレードの磨耗が早く進みます。

中抜き



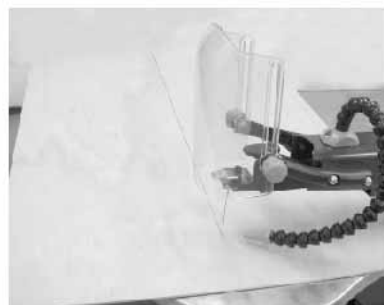
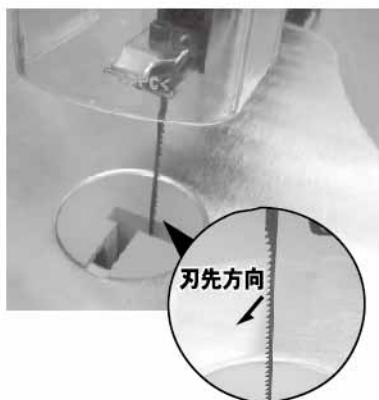
- ・本製品の特徴の一つは、この糸のこ盤を使用して、板の外郭に切り目を入れずに、板の内側を切り抜く事ができます。
- ・板の内側を中抜きするには、まず始めにブレードを取り外してください。
- ・加工素材の中抜きしたい部分に電気ドリルで約6mmくらいの穴を開けます。
- ・ブレードを下部ブレードホルダーにセットし、先に開けた加工素材の穴にブレードを通し、加工素材をテーブルに置きます。そして上部ブレードホルダーにブレードをセットします。
- ・中抜き作業が終わりましたら、上記と逆の手順でブレードを外して加工素材をテーブルから下ろしてください。

※電気ドリル・加工素材は付属されておりません。

長尺物の切断作業

ブレードホルダー横側の溝へブレードを付け替えることによって、ふところの深さを気にせず切断をすることが可能です。

※この時、テーブルから出る加工素材部分をテーブルと同じ高さの台等を使っていただくと安定した作業が出来ます。



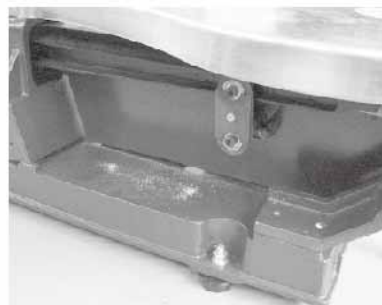
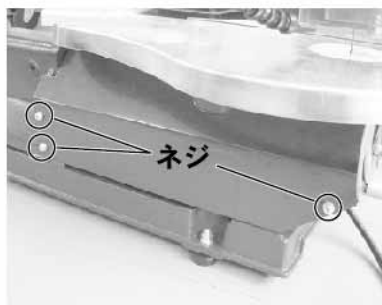
保守と点検

警告

- ・整備点検や部品交換、お手入れをする際には、必ずスイッチが切れている事を確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本体各部のネジ類がしっかりと締め付けられているか確認してください。
- ・ご使用後はブレードを外し、湿気の多い場所を避けて保管してください。
- ・磨耗したブレードをそのまま使用しますと、モーターに無理をかける事になり、また作業効率も低下しますので早めに新しいブレードと交換してください。
- ・本体の汚れなどは、乾いた布で拭いてください。ガソリン、シンナー、石けん、水を使用しての清掃はしないでください。本体の破損、故障の原因になります。
- ・使用後は、本体各部に付いたホコリ・クズ等を取り除いてきれいにしてください。また時々、テーブル下のカバーを外して内部にたまった切り粉等を取り除いてください。テーブル下のカバーを外す時は、写真のように3箇所のネジをゆるめてカバーを取り外します。
- ・カバーを閉じ、しっかりと取り付けてください。
※ドライバーは付属されておりません。

警告

- ・カバーを取り外した状態では絶対に運転をしないでください。可動部に身体の一部が接触する等、重大な事故やケガの原因となり大変危険です。



トラブルの原因と対策

トラブル	原因	対策
ブレード破損	・ 張力の不適切 (張りすぎ、ゆるめすぎ)	・ ブレードの張りを調整する
	・ 力のかけすぎ	・ 手送りの加減をする
	・ 使用するブレードが不適切	・ 素材に適したブレードを使用する
	・ ブレードのよじれ	・ 素材を平均した力で送る
モーターが動かない	・ 電源からの入力なし	・ プラグ・コードの点検
	・ モーターの不良	・ 販売店へご相談ください
	・ スイッチの不良	
・ モーターコイルの焼損		
振動が大きい	・ 機械の据付け不適切	・ 安定した場所に置く
	・ 角度固定ノブのゆるみ	・ 角度固定ノブを固く締める

上記の事を確認後、症状が改善されない場合には、直ぐに使用を中止してお買い上げの販売店までお持ち頂くか、下記の「お客様相談窓口」までご相談下さい。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡下さい。
お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615

商品紹介や取扱説明書のダウンロード等⇒HP:<http://www.nakatomi-sangyo.com>